

令和6年度 金沢美術工芸大学 工芸科

実技試験Ⅱ「立体表現」

問題

与えられた水粘土を用いて、下記をテーマに立体表現しなさい。

テーマ 「音」

条件

1. テーマとなる「音」は自由に想定し、タイトルを配布された用紙に記入すること。
2. 使用する粘土の量は与えられた範囲内で自由とする。
3. 解答作品は塑像版からはみ出さないこと。

注意

1. 解答作品は試験終了後に採点場所に移動するため、作品が倒れるなど破損がないよう留意して制作すること。
2. 募集要項に指定されている持参用具と机上に準備されている用具以外は使用しないこと。
3. 配布されたヘラは加工しないこと。
4. 粘土の中に異物を入れないこと。
5. 用具、問題用紙、草案用紙など配布されたものを持ち帰らないこと。
6. 塑像板の受験番号札が右下になる側を正面として制作すること。

配布物

水粘土、練り用粘土板(大)、塑像板(小)、塑像用具一式、霧吹き、雑巾2枚、水入れ、タイトル記入用紙、草案用紙5枚